

都城



広報 みやこのじょう



宮崎県指定
文化庁選抜
山之口祇

11

November. 2008
[Vol.35]

● TOPICS

ふれあいアンケート結果
平成20年度 都城市文化賞

ふれあいアンケート結果



市では、市民の皆さんの意見を市政に反映させようと、6月に「ふれあいアンケート」を実施しました。

今回は、20歳以上、約13万人の市民の中から無作為に選んだ4,000人を対象に、住み心地、地域福祉、住宅用火災警報器、文化行政、市政への要望について調査を行いました。

回答者は1,859人、回答率は46.5%でした。

●問い合わせ 秘書広報課 ☎ 23-3174

皆さんの意見を市政に。

住み心地

回答者の内訳

●男女別

性別	回答者	比率
男性	774人	41.6%
女性	1,074人	57.8%
不明	11人	0.6%
計	1,859人	100%

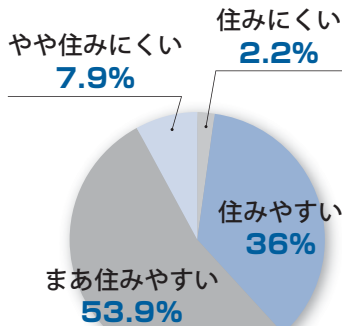
●年代別

年代	回答者	比率
20代	143人	7.7%
30代	195人	10.5%
40代	247人	13.3%
50代	374人	20.1%
60代	384人	20.7%
70歳以上	504人	27.1%
不明	12人	0.6%
計	1,859人	100%

●地区別

地区名	回答者	比率
姫城	139人	7.5%
小松原	111人	6.0%
妻ヶ丘	244人	13.1%
祝吉	191人	10.3%
五十市	179人	9.6%
横市	141人	7.6%
沖水	149人	8.0%
志和池	81人	4.4%
庄内	91人	4.9%
西岳	32人	1.7%
中郷	104人	5.6%
山之口	62人	3.3%
高城	125人	6.7%
山田	96人	5.2%
高崎	102人	5.5%
不明	12人	0.6%
計	1,859人	100%

Q 都城市の住み心地をどう感じていますか



Q これからも都城市に住み続けたいですか(前年度比較)

項目	H20年	H19年
現在地およびその周辺に住みたい	73・7%	74・1%
市内のほかの地域に住みたい	7・6%	8・4%
住みたくない	2・9%	3・9%
わからない	15・8%	13・6%

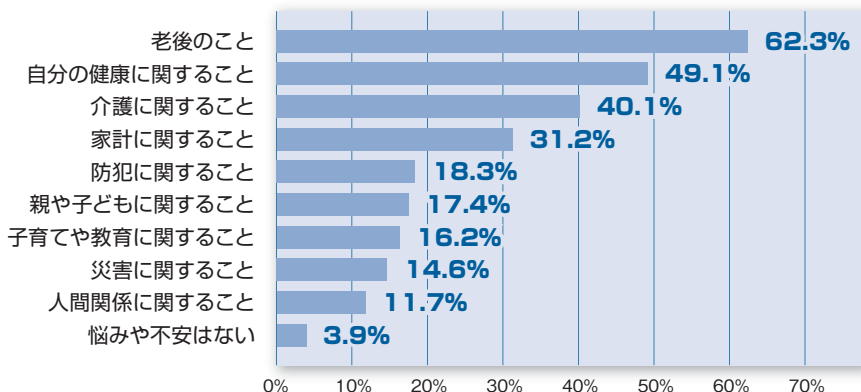
●解説

住み心地については、89・9割の人が都城市は「住みやすい」、「まあ住みやすい」と感じており、昨年度調査より2・1ポイント高くなっています。

年代別では、「住みやすい」、「まあ住みやすい」と答えたのは昨年同様70歳以上の人が最も多い92・8割で、逆に最も少ない30代は、前回調査より4・7ポイント減の84・6割でした。

地区別では、「住みやすい」、「まあ住みやすい」と感じている人が姫城(94・9割)、横市(92・9割)、祝吉(92・6割)の順に多く、逆に「住みにくい」、「やや住みにくい」と感じている人は、西岳(25・9割)、山田(15・1割)、中郷(14・6割)の順になっています。

◆地域福祉



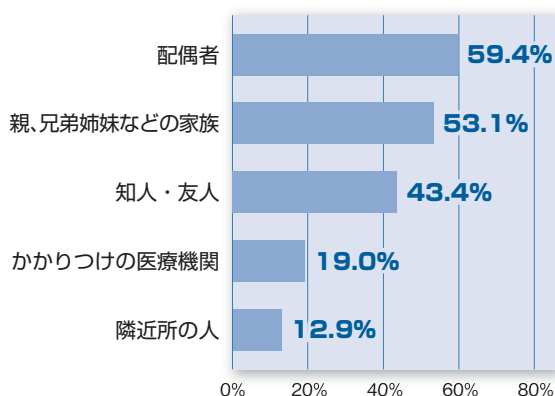
【Q】毎日の暮らしの中でどのような悩みや不安を感じていますか
(3つ以内で回答)

「都市地域福祉計画」見直しの参考にするため、皆さんが日ごろ考えている地域の課題や地域福祉の今後のあり方などについて調査しました。

●解説

毎日の暮らしの中での悩みや不安については、「老後のこと」(62.3%)、「自分の健康に関すること」(49.1%)、「介護に関すること」(40.1%)が上位3項目となっています。

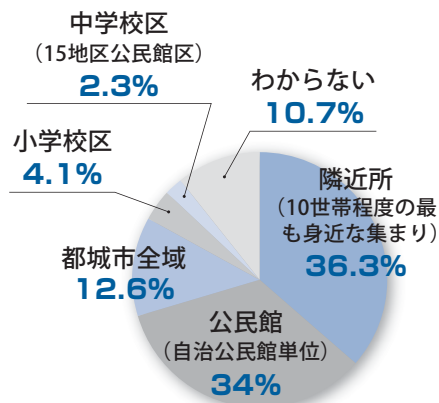
また、年代別の1位は、20代が「家計に関すること」、30代が「子育てや教育に関すること」、40代が「親や子どもに関すること」、50代以上が「老後のこと」となっています。



【Q】暮らしの悩みや不安について、誰に(どこに)相談していますか(複数回答可)
※上位5位まで掲載

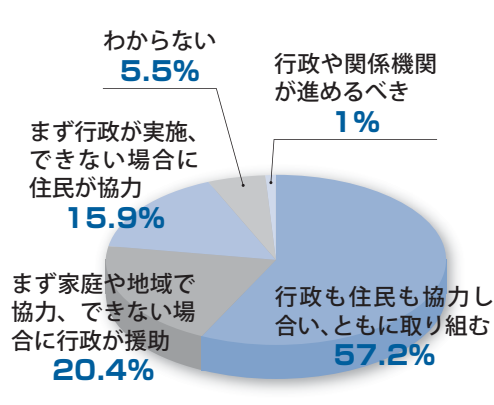
9	8	7	6	5	4	3	2	1
特になし	景観保護などの環境づくり	住民間の交流の場(お祭りなど)の創出	護活動	リサイクルや自然保護	住民間のルールの徹底	個人では対応できない困りごと(騒音問題など)の解決	子どもや高齢者の世話などの助け合い	緊急事態が起きたときの支援
4.1%	9.8%	12.3%	20.0%	24.9%	29.0%	33.2%	45.1%	74.2%

【Q】地域社会の役割として、どのようなことを期待しますか(3つ以内で回答)



【Q】住民が互いに助け合うべき「地域」とはどの範囲だと考えますか

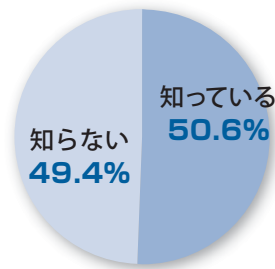
●解説
地域福祉の基盤整備のために優先的に取り組むべき施策については、「高齢者や障がい者が在宅生活を続けられなくなったときに入所できる施設の整備」(47.1%)、「高齢者や障がい者が安心して在宅生活を続けられるサービス提供体制の整備」(34.7%)、「身近な相談窓口の充実」(27.9%)、「自治公民館(町内会など)を基盤とした地域の支え合いのしくみの再構築」(24.7%)「福祉サービスに関する情報提供や案内の充実」(21.8%)が上位を占めています。



【Q】地域福祉を進める上で、行政と地域住民はどのような関係が望ましいですか

◆住宅用火災警報器

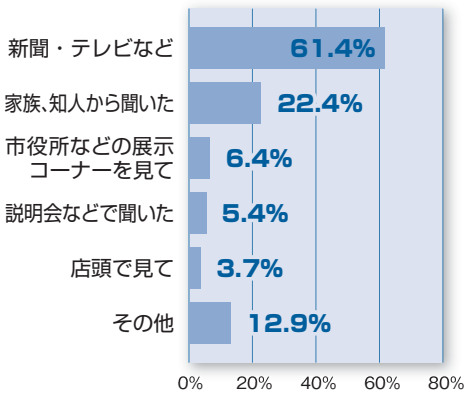
Q 既存住宅にも平成23年5月31日までに住宅用火災警報器を設置しなければならぬことを知っていますか



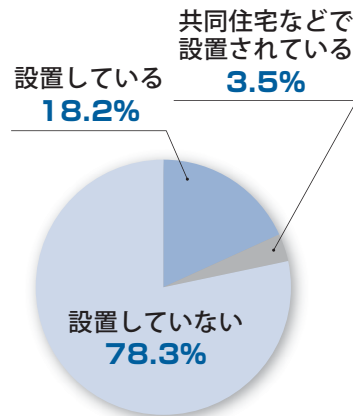
●解説

知っている人の割合が、昨年度調査より20・6ポイント高くなっています。

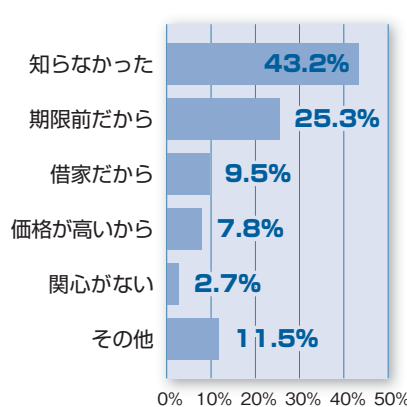
Q (知っている人回答した人に) 何を通じて知りましたか (複数回答可)



Q 現在、自宅に住宅用火災警報器を設置していますか



Q 設置していない理由は



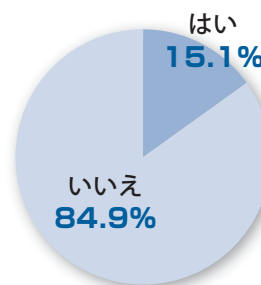
●解説

設置していない人の割合は、78・3割と昨年度調査より7・5ポイント低くなっています。また、設置していない理由については、「知らなかった」(43・2割)、「期限前だから」(25・3割)の順となっています。

◆文化行政

「文化振興計画」策定の基礎資料とするため、皆さんの文化活動や文化に触れ合う機会について調査しました。

Q 日ごろから、文化活動をしていますか



●解説

今までに鑑賞した催し物の上位3項目は「絵画」(41・6割)、「歌唱」(27・8割)、「映画」(25・9割)で、今後鑑賞したい催し物として、これに「ミュージカル」や「漫才」が加わっています。

Q 文化施設などでの催し物を鑑賞したいですか (2つ以内で回答)

順位	催し物	割合
1	上映〔映画〕	23・1%
2	絵画〔美術〕	17・1%
3	ミュージカル〔演劇〕	15・3%
4	歌唱〔音楽〕	13・5%
5	漫才〔大衆芸能〕	13・3%

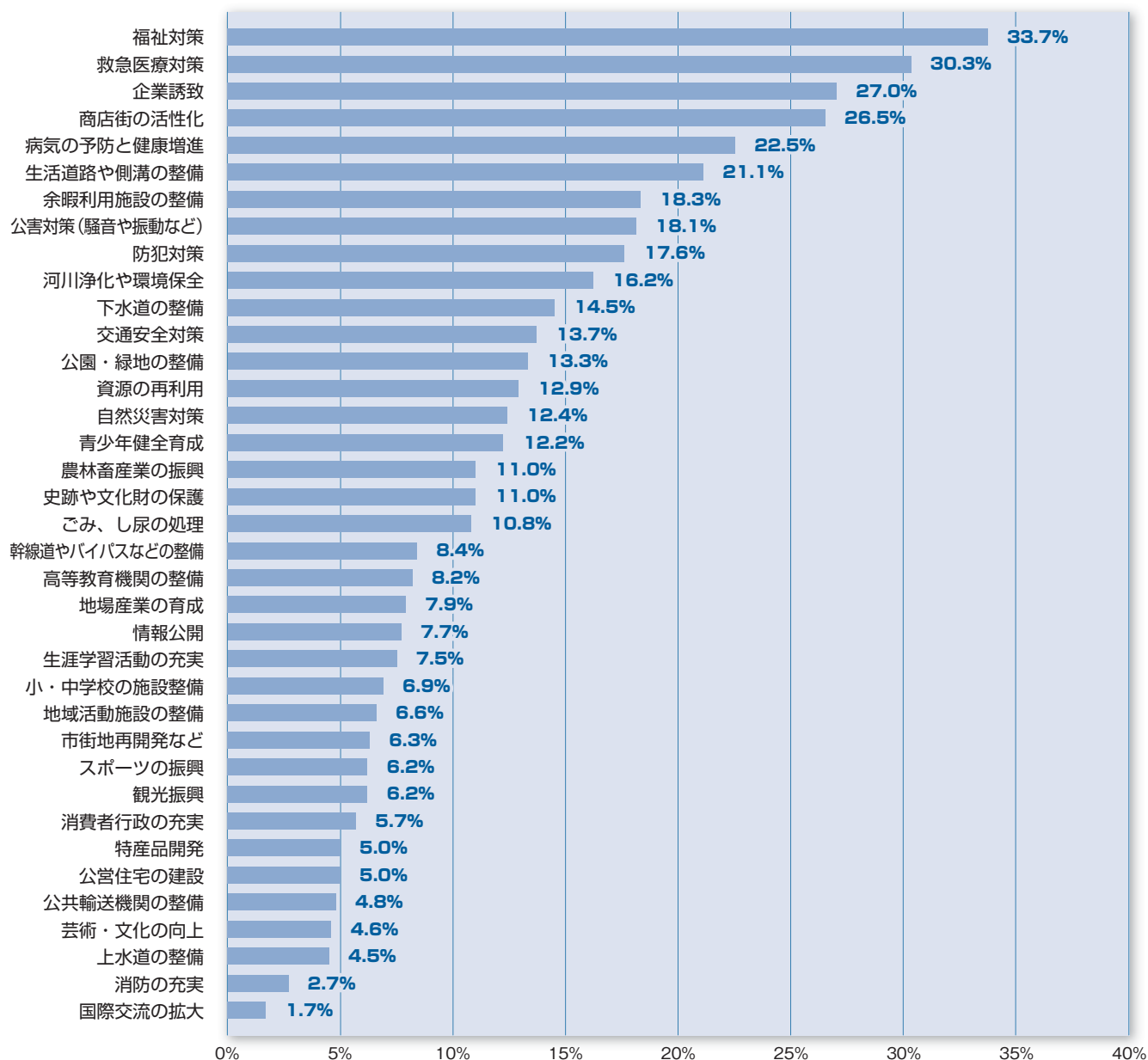
伝統行事〔古典芸能〕	4.7%	上映〔映画〕	5.0%
民俗芸能〔古典芸能〕	4.3%	制作〔映画〕	0.0%
その他〔古典芸能〕	3.9%	歌唱〔音楽〕	19.8%
雅楽〔古典芸能〕	1.2%	洋楽演奏〔音楽〕	8.1%
能〔古典芸能〕	0.8%	邦楽演奏〔音楽〕	7.8%
狂言〔古典芸能〕	0.0%	その他〔文学〕	7.0%
民謡〔舞踊〕	9.7%	小説〔文学〕	3.9%
その他〔舞踊〕	7.0%	随筆〔文学〕	3.1%
邦舞〔舞踊〕	5.8%	俳句〔文学〕	2.7%
洋舞〔舞踊〕	5.0%	短歌〔文学〕	2.3%
その他〔大衆芸能〕	1.9%	詩〔文学〕	1.6%
落語〔大衆芸能〕	1.6%	評論〔文学〕	0.8%
漫才〔大衆芸能〕	1.2%	その他〔美術〕	12.8%
寄席演芸〔大衆芸能〕	0.8%	絵画〔美術〕	12.4%
講談〔大衆芸能〕	0.4%	書〔美術〕	10.5%
浪曲〔大衆芸能〕	0.0%	写真〔美術〕	7.4%
現代演劇〔演劇〕	3.5%	工芸〔美術〕	7.0%
伝統演劇〔演劇〕	1.2%	デザイン〔美術〕	2.7%
ミュージカル〔演劇〕	1.2%	彫刻〔美術〕	1.2%
オペラ〔演劇〕	0.8%		

●解説

これからやってみたい文化活動としても、「美術(絵画、書、写真、工芸)」、「音楽(歌唱)」が上位となっています。

◆ 市政への要望

□ 市政で特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください



● 解説

昨年度の調査では、「福祉対策」(34.6%)、「商店街の活性化」(30.8%)、「企業誘致」(30.6%)が上位3項目でしたが、本年度は「福祉対策」(33.7%)、「救急医療対策」(30.3%)、「企業誘致」(27.0%)となり、昨年2位の「商店街の活性化」(26.5%)は4位に後退しています。

性別でみると、男性の上位3項目は、「企業誘致」(31.4%)、「福祉対策」(30.1%)、「救急医療対策」(27.0%)で、1位と3位は昨年と変わりませんが、昨年2位の「商店街の活性化」(23.8%)は4位となっています。女性の上位3項目は、「福祉対策」(36.3%)、「救急医療対策」(32.8%)、「商店街の活性化」(28.5%)で、順位の変動はあるものの昨年と同様の上位3項目となっています。

年代別では、20代で「商店街の活性化」、30代で「救急医療対策」、40～60代で「福祉対策」、70歳以上で「病気の予防と健康増進」が1位となっています。地区別では、小松原・五十市地区で「商店街の活性化」、姫城・妻ヶ丘・祝吉・横市・庄内・山之口・高崎地区で「福祉対策」、沖水・高城・山田地区で「救急医療対策」、志和池・西岳・中郷地区で「生活道路や側溝の整備」が1位となっています。

「認知症地域支援体制構築等推進事業」を実施しています！

「認知症でも だいじょうぶ」な町づくり

本紙8月号でもお知らせしたように、「認知症」は脳の病気で、いつ誰がなってもおかしくないと言われており、高齢者人口の増加とともにその患者数も増えていくと思われます。市では、認知症の人やその家族が住み慣れた家や地域で安心して過ごせるように、「認知症でもだいじょうぶ」な町づくりへの取り組みを行っています。

●問い合わせ 健康長寿課 ☎ 23-3184

開催日時	内容	講師（予定）
11月22日（土） 13:30～16:00	高齢者の人権を 守ろう	社会福祉協議会 田村 真一郎 さん
12月20日（土） 13:30～16:00	家族が使う 「センター方式」	認知症介護指導者 前田 薫 さん
1月24日（土） 13:30～16:00	地域での見守り 支援	認知症コーディネーター 吉村 節子 さん 西村 エミ子 さん
2月21日（土） 13:30～16:00	医者との上手な 付き合い方	市内の医師

市では、認知症の人を介護している家族を対象に、認知症への理解を深めながら日ごろの介護に対するストレスを解消したり、家族同士のつながりをつくったりするために、毎月一回「認知症」家族支援プログラム（勉強会）を実施しています。

今年度は、7回シリーズで実施していますが、途中からの参加も可能ですので、健康長寿課に問い合わせてください。

●場所 総合社会福祉センター

「認知症」家族支援プログラム

参加者の声

野々美谷町 竹之下 幸子さん

5年ほど前から、認知症の義母の介護をしています。当初は、義母の徘徊、攻撃的な言動、お金のトラブルなどに苦しみ、精神的に追い詰められることもたびたびありました。しかし、2年前に家族支援プログラムのことを知り、勉強会に参加し始めて、「認知症の家族の介護で苦しんでいるのは自分だけではない」ということを実感し、また、同じような立場の人たちと話をするうちに、気持ちが軽くなるのを感じました。もし、この勉強会に参加していなかったら、ストレスで自分がつぶれてしまっていたかもしれないと思います。

認知症の人の介護は、24時間365日です。決して、家族だけで支え切れるものではありません。認知症の家族がいることを恥ずかしがらないで、周囲のいろいろな人の力を借りて、家族の認知症と上手に付き合っていくことが大切だと思います。専門の相談機関に相談したり、身近な地域の力を借りたりして、ともに乗り越えていきましよう。

認知症を正しく理解

するための学習会

市では、認知症への理解を深めてもらうために、昨年度から各地区社会福祉協議会を中心に、認知症に関する学習会を開催してきました。今年度も各地域で学習会が開催され、市内全域に広がりつつあります。

ここでは、認知症の症状についての解説や実際に認知症の人と接するときの心構えや話し方など、実践的な学習をします。この学習会を通して、身近な地域で困っている認知症の人を支援しようという取り組みが始まっています。皆さんも、自分の住んでいる身近な地域で認知症に関する学習会

を開催してみませんか？ 認知症への理解を深め、困っている人についてどこでも誰でも気軽に声掛けできるような、「認知症でもだいじょうぶな町づくり」を進めていきましょう。



山田総合福祉センターで行われた学習会の様子

地域や企業などで

「認知症サポーター」を養成

現在、国が中心となって、「認知症サポーター100万人キャラバン事業」が展開されています。この事業は、認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守り支援する「認知症サポーター」を1人でも多く増やしていくというものです。そして、認知症になっても安心して暮らせる町づくりを、市民の手で展開しようとするものです。

本市でも、認知症の人や家族を住み慣れた地域で支えていくという機運が高まっており、今後身近な地域や地元企業などで「認知症サポーター」を養成していきます。

認知症キャラバン・メイト養成講座受講者募集（無料）

キャラバン・メイトとは、各地域や職場などで「認知症サポーター」を養成するための講師役になる人です。受講希望者は、事前に申し込みください。

- 日時 11月29日(土) 10時～17時
- 場所 中央公民館大集会室
- 対象 地域や職場などで、認知症サポーター養成講座をボランティアで年3回以上実施できる人
- 定員 70人
- 申し込み 11月20日(木)までに健康長寿課 ☎23-3184

地域で取り組んでいます！

～認知症に関する学習会の実践例～



学習会から生まれた
地域の交流

松之元自治公民館

館長 楠牟礼 哲也 さん

地域に認知症の高齢者がいたことがきっかけとなり、近所に住む人たちに呼びかけて認知症についての学習会を実施しました。認知症の症状や近所で何ができるかなどを学習し、その高齢者への声掛けや見守りを多くしていきました。その結果、お互いの信頼関係が生まれ、相乗効果として地域の交流も盛んになってきました。



学習会の中での雑談が
お互いを知るきっかけに

八反自治公民館

館長 徳丸 祐七 さん

認知症は、他人ごとだと思われていますが、身近なことだと認識してもらうため学習会を定期的に行っています。学習会などでの雑談を通して地域のコミュニケーションが図られ、お互いの変化にも気付きやすくなると思います。今後は、少人数の学習会を増やしていき、若い人にも積極的な参加を呼び掛けていきたいです。

平成20年度 都城市文化賞

都城市文化賞は、文化の向上、発展に顕著な業績または功勞のあった個人、団体に対し、都城市文化賞条例に基づき贈呈されるもので、旧都城市時代も含め、これまで学術部門5人、芸術部門13人、文化功勞部門46人と5団体、体育部門8人と1団体、社会教育部門19人と1団体が受賞しています。

新都城市として3回目となる今年の文化賞には、文化功勞部門と社会教育部門でそれぞれ1人ずつが選ばれました。

●問い合わせ 生活文化課 ☎ 23-2132

文化功勞部門 柿並 ソノ子^{かきなみ}さん（荻原町在住）



文化功勞部門で選ばれた柿並ソノ子さんは、昭和23年、勤務していた都城市役所に「望峰俳句会」を設立。その後、市内の「都城俳句研究会」の代表を務めるなど今日までの長きにわたり俳句指導の第一線で活躍し、また宮崎県俳句協会の理事として、県俳句大会の選者も長年務めてきました。

俳句関係作品として合同句集「霧鐘」^{むしろう}、「福寿草」を発刊。また、都城俳句の普及に貢献した、高松^{たかまつ}雀村^{さくむら}、神野青鬼灯^{かみのあおほおずき}、橋本草郎^{はしもとそうろう}の句碑建立の際も、中心的人物として尽力しました。

現在も都城俳句研究会のみならず、図書館、中央公民館、福祉会館における俳句会の発展に貢献し、多くの後進の指導に活躍しています。

社会教育部門 稲元 透^{いなもと とおる}さん（姫城町在住）

社会教育部門で選ばれた稲元透さんは、昭和59年7月から18年間、都城万葉植物園の管理人を務め、万葉植物とされるほぼ全種の植物を自費と余暇を投じて同園に植栽し、全国でもまれな完成度の高い、真の文化施設として整備するなど、植物に対する情熱と豊富な知識により市民の緑への関心・理解の普及・啓発に大きく貢献しました。

また、都城盆地植物愛好会会員として、青少年の理科教育や健全育成にも尽力してきました。

万葉植物園紹介誌としての「万葉植物園あれこれ」や「万葉の花々」も発刊。現在も希望者があれば、万葉歌や万葉草木についての豊富な専門的知識を生かして、案内・説明を引き受けるなど、市民が緑への関心を高める活動に貢献しています。



地域密着！ 企業紹介

市民の皆さんにはあまり知られていない「企業の地域に密着した取り組み」を紹介するこのコーナー。今回は、緑化活動や工場内外の環境向上を積極的に推進している3つの企業を紹介します。

●問い合わせ 工業振興課 ☎ 23-2753

※住友ゴム工業株式会社 宮崎工場（都北町）

市内最大の約1,700人を雇用し、タイヤの専門工場として国内供給量と海外への輸出货量が世界トップレベルである住友ゴム宮崎工場。同工場では、敷地内にどろりとした実から苗木を育てる育成ゾーンを設け緑化を進めるとともに、市民グループによる植樹活動にも積極的に参加しています。



※株式会社ブンリ（高城町）

強力磁石を活用したろ過・切粉処理装置の専門メーカーで、その卓越した技術を欧米のメーカーにも供与しているブンリ。工場には広さ約1,000平方メートル、出力100キロワットの太陽光発電システムを導入し、消費電力を補っている。また、地域に貢献するため、工場内のスペースを消防団の雨天訓練場として開放しています。

※株式会社ワールドインダストリー 宮崎技術研究所（山田町）

婦人服の製造加工を行っているワールドインダストリーは、敷地内の緑化を推進しているほか、次世代を担う子どもたちにも、「働くことの大切さ」を学んでもらうために、毎年小学生の工場見学を受け入れています。また、広い敷地を地域の運動会などのイベントにも開放して、地域活動への支援・協力も行っています。



平成20年度コールセンター オペレーター養成事業

コールセンターへの就職支援としてコールセンターオペレーター養成講座を実施します。

●内容 オペレーター基礎講座（2日）、パソコン基礎講座（2日）、就職支援講座（1日）

●日程

①12月15日（月）～19日（金）

②21年1月19日（月）～23日（金）

●時間 10時～16時

●定員 各30人 ※先着順

●場所 都城地域高等職業訓練校（年見町）

●受講料 1,000円

●申し込み

住所、氏名、年齢、昼間の連絡先を明記して、Eメール、電話、ファクス、郵送のいずれかの方法で、職業訓練法人都城地域職業訓練協会（〒885-0001 7 都城市年見町13-11）へ申し込んでください。

●問い合わせ 職業訓練法人都城地域職業訓練協会

☎ 23-23316 FAX 23-0706
Eメール

n-terada@arion.ocn.ne.jp

税は市民サービスの原資です



◆市税などの主な種類と課税対象者

●市県民税	1月1日時点で市内に住所を有する人、有していた人 ※年の途中で市外に引っ越した場合でも、その年度分の市県民税は都城市から課税されます
●固定資産税	1月1日時点で市内に土地や家屋、償却資産を所有している人
●軽自動車税	4月1日時点で軽自動車や自動二輪、原動機付自転車などを所有または使用している人 ※4月2日以降に廃車・名義変更した場合、その年度分の軽自動車税は前所有者に課税されます
●国民健康保険税	市の国民健康保険に加入している世帯の世帯主

※詳しい内容は、市のホームページ「くらしの情報」からも見られます

税金は納付期限内に納めましょう

皆さんが納めている市税は、福祉や教育、土木事業などの市民サービス、国民健康保険税は国保事業の大切な財源となっています。こうした財源が有効に活用され、行政サービスを提供できるよう、納付期限内での納付をお願いします。

- 納税に関する問い合わせ
納税課 23-2126
- 国民健康保険税に関する問い合わせ
保険年金課 23-7144

納税は便利な口座振替で

納税には、便利な口座振替をご利用ください。納期ごとに金融機関へ行く手間が省け、自動的に指定の口座から引き落とされるため、納め忘れがなく大変便利です。預貯金口座のある金融機関へ、納税通知書または領収書、預貯金通帳、届け出印を持参のうえ、申し込みください。手続きの翌月（場合によっては翌々月）からの振り替え開始となります。

納付期限内に納入できないときは

納付期限までに納めることが困難な人のために、納税相談を随時行っています。納税課（国民健康保険税は保険年金課）に相談ください。

なお、毎月第3木曜日は、午後8時まで相談を受け付けています。

滞納処分を行います

税金を滞納した場合、納税の公平性を保つため、滞納している人の財産調査を行い、財産の差押え、さらにその財産を公売するなどの滞納処分を行います。

平成19年度 滞納処分内訳

税金と	251件
所得給	146件
不動産	101件
預金	85件
生命保険	13件
年金	4件
その他	2件



督促

納付期限から20日以内に督促状を発送します。
※督促手数料、延滞金を加算

財産調査

預貯金や不動産の調査、給与支払者や取引会社などへの問い合わせ、自宅や事業所の搜索など。

差押え

督促状発送から10日以内に完納にならない場合、差押えの対象となります。

国民健康保険税を滞納すると…

医療費が全額自己負担に

国民健康保険制度は、加入者の皆さんが税を出し合い、病気やけがをしたときの医療費に充てる助け合いの制度です。国民健康保険税（国保税）を滞納すると国保の健全な運営に支障をきたし、国保税率上昇の要因の一つにもなりますので、保険税は必ず納付期限までに納めましょう。

納税義務者は世帯主です

国保税を納めるのは、各世帯の世帯主です。
また、世帯主が国保以外の健康保険（社会保険・共済組合など）に加入している場合でも、同じ世

帯に国民健康保険加入者がいるときは、擬制世帯主（みなす世帯主）となり、その世帯主に国民健康保険税が課税されます。

保険税滞納者への対応

国保税を滞納すると、納付期限から20日以内に督促状を発送し、それでも納税がない場合、滞納期間によって延滞金を加算します。
なお、滞納が続いた場合、通常の国民健康保険被保険者証の交付はできなくなり、期限付被保険者証もしくは被保険者資格証明書を交付します。

★期限付被保険者証

国民健康保険被保険者証の有効期限が、通常より短くなります。

★被保険者資格証明書

滞納が1年以上続くと、国民健康保険の被保険者であることを証明する国民健康保険被保険者資格証明書を交付します。

この資格証明書が交付されると、医療機関で診療を受ける際は、診療費用の全額を自己負担することになります。

給付の差し止め

滞納が1年半以上続くと、国民健康保険によって支給される療養費、高額医療費、出産一時金、葬祭費などの給付を差し止めます。
このようなことにならないためにも、国保税は必ず納付期限内に納めましょう。

健康保険は自動的に切り替わりません

加入の届け出が遅れた場合にも、国民健康保険の資格を取得した日にさかのぼって、国民健康保険税を課税します。

また、脱退の届け出が遅れた場合には、国民健康保険税は課税されたままになります。

健康保険は社会保険や共済組合などが優先され、資格のない国民健康保険被保険者証を使用すると、診療費を後日請求しますので注意してください。

国民健康保険の加入・脱退の届け出

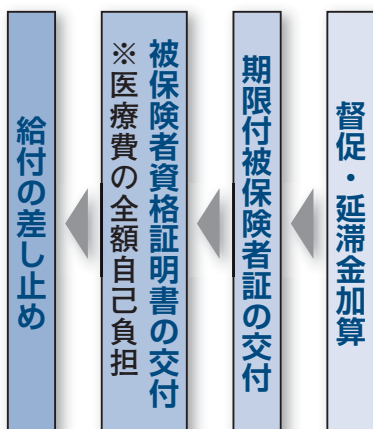
次の要件に該当するときは、14日以内に必ず届け出を行ってください。

●加入するとき

- ① 他の市町村から転入したとき
- ② 職場の社会保険や共済組合などをやめたとき
- ③ 社会保険や共済組合加入者などの被扶養者でなくなったとき
- ④ 子どもが生まれたとき
- ⑤ 生活保護が廃止になったとき

●脱退するとき

- ① 他の市町村に転出したとき
- ② 社会保険や共済組合などに加入したとき
- ③ 社会保険や共済組合加入者などの被扶養者になったとき
- ④ 死亡したとき
- ⑤ 生活保護を受給することになったとき



環境まつり

●日時 12月6日(土) 10時～15時
●場所 都城市リサイクルプラザさいせい館(下水流町)

環境まつりは「ずっと暮らしたい都城」をテーマに、環境についての展示や体験コーナーなど多彩なイベントを開催します。

●問い合わせ・申し込み

環境政策課 ☎23-2130



体験するコーナー

忍者バルーンスライムを作ろう!

紫外線に当てると変色する、不思議なスライムを作る工作教室です。

●時間 10時～12時

※当日申し込み。先着200人

大声大会

環境にまつわる言葉を発声し、声量を測定するコーナーです。入賞者には豪華な景品を進呈。

●時間 11時10分～11時30分

※事前申し込み必要。先着10人

紙すき体験

●時間 10時～12時



牛乳パックからオリジナルのはがきを作ってみては?

KankyoOXクイズ

●時間 12時25分～12時55分

井戸水(硝酸態窒素)の無料検査

ペットボトル(500ミリリットル以下)に井戸水を入れて持参ください。

廃材工作教室

●時間 10時～15時

親子ミニソーラーカー製作教室

親子で取り組むソーラーカー作り。対象は小学校高学年の子どもと保護者です。

●時間 13時～15時

※事前申し込み必要。先着30組



会話も弾む親子の共同作業

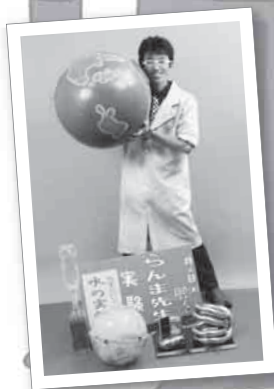
見て学ぶコーナー

「都城の宝物」をテーマに小・中学生が撮影した環境写真や環境美化の日コンクールのポスターを展示する環境作品展示コーナー、家電リサイクルや市内企業の環境への取り組みを紹介するパネル展示コーナーがあります。

らんま先生のエコパフォーマンスショー

環境問題やリサイクルをテーマに、らんま先生(めざましテレビなどに出演)と一緒に実験を通して楽しく学ぶパフォーマンスショーです。

●時間 10時25分～11時10分、13時30分～14時10分



配布・交換コーナー

○「有機たい肥」(10時～)、「緑化木」(11時30分～)を無料配布。ただし、数に限りがあります

○使用済みの焼酎紙パック5枚と、トイレットペーパー1個を交換。さらに、紙パックを開いて持ってきた人には、追加で1個進呈

○廃食油(1リットル以上)を野菜や花の苗と交換(10時～)

○古本1冊を10円で販売。またはペットボトルキャップ10個と古本1冊を交換

会場にはカレーや北斗鍋などが楽しめる飲食コーナー、着物の端切れで作った小物や有機たい肥の販売コーナーなども設置します

※環境まつりは「全国モーターボート競走施行者協議会」からの助成を受けて実施しています



のダイエットを始めよう！

年々増え続けるごみ。その処理には多くの経費（税金）が使われています。ごみの減量化に向け、ごみの正しい分別と資源としての再利用を心掛けていきましょう。●問い合わせ 環境施設課 ☎23-3319

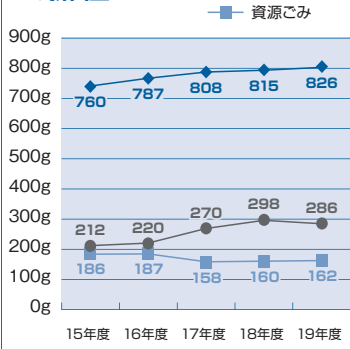
- ・買い物にはマイバックを持参して
- ・買い物は必要なものだけ
- ・古いものも大切に利用
- ・生ごみは水気を切って、少なめに



◆本市の現状

本市のごみは、主に「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」、「資源ごみ」、「有害ごみ」に分けられています。昨年度、1人の市民が1年間に排出した「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」の合計量は軽トラック約1台分にもなり、これは年々増加する傾向にあります。

市民1人1日当たりのごみ排出量



一方で、「資源ごみ」は横ばい状態にあることから、今後は資源として再利用できるごみを正しく分別して出すことで、焼却や破碎、埋め立て処分する必要がある「燃やせるごみ」や「燃やせないごみ」を減らすことにつながると考えられます。

◆ごみの正しい分別を

ごみとして回収された金属やペットボトル、紙類などは新しい製品に生まれ変わり、蛍光灯や乾電池も成分ごとに分別して、製錬の原料となっています。また、ごみとして捨てられた家具類や自転車もリサイクルプラザで再生し、抽選販売会などを通じて再利用されています。燃やせるごみ、燃やせないごみを出す際は、できるだけ細かく分別して減量化し、ごみ処理経費の節減につなげていきましょう。



修理や塗装が施された再生家具

「ガス抜き」忘れが重大事故に

リサイクルプラザでは、ガス抜きされていないカセットボンベやスプレー缶、ガスの残ったライターなどが原因の火災事故が発生しています。こうした事故は、車両や機械の損傷だけでなく、作業員の生命を脅かす危険もあります。ごみとして出すときは、必ずガス抜きを心掛けましょう。

リサイクル抽選販売コーナー

家庭で不要になった家具や自転車を再生し、希望者に抽選販売します。

●販売品目 タンスなどの家具類、自転車

●応募資格 市内または三股町在住の18歳以上の人

●応募方法 さいせい館に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、応募箱へ

※電話、ファクスでは申し込みません。また、応募は家具、自転車各1口ずつ

●応募期間 11月17日(月)～12月6日(土)(環境まつり当日)の12時まで

※毎週火曜日と第3日曜日は休館日

●抽選方法 12月6日(土) 14時20分から環境まつり会場で抽選発表

●問い合わせ さいせい館 ☎36-3900

ALTを紹介します

ALT（外国語指導助手）は、外国語教育の充実を図り、学校における国際交流の進展を目的とした「語学指導などを行う外国青年」です。市内では、小・中学校で英語の授業を補助しています。

●問い合わせ 学校教育課 ☎23-9544



ロバート・ブライアン・
ワースックさん

- 出身 アメリカ
- 小学校担当（1年目）
- 趣味 写真、アウトドア全般

子どもが大好きで、日本の文化や食べ物が大好きなのでALTを希望しました。

日本でいろいろなことにチャレンジしたいと思っています。

都城市はとても美しい町で、人々は皆親切です。私はこの町がとても好きで、もっとこの町と人々について知りたいと思っています。



アレクシス・ラムさん

- 出身 カナダ
- 中学校担当（3年目）
- 趣味 サッカーなどスポーツ全般

都城市の風景はとても美しいので、今年は霧島登山をしようと思っています。

今年は担当の学校が変わりました。昨年教えた生徒たちや学校と離れるのはとてもさびしいですが、新しい学校で教えることをとても楽しみにしています。

「Practice makes perfect」
（習うより慣れよ）



エリザベス・キラリー・
レモンさん

- 出身 アメリカ
- 中学校担当（1年目）
- 趣味 読書、テレビゲーム、スキー

私の名前はエリザベス・レモンといいますが、「キラ」と呼んでください。私はバージニア州の北の方の出身です。アメリカの首都ワシントンDCにとても近い場所です。私はまだ日本語を話せないのですが、もっと勉強して皆さんと話せるようになりたいです。



マイケル・グラマックさん

- 出身 アメリカ
- 小学校担当（1年目）
- 趣味 ギター、作曲

私はペンシルベニア州の大学で国際関係について学びました。私の両親も教師なのでALTを希望しました。子どもたちに英語を楽しく教えたいと思っています。

初めて日本に来ましたが、都城市の皆さんはとても親切なので、都城市に来ることができてとてもうれしく思っています。



マリコ・トーヨージさん

- 出身 アメリカ
- 小学校担当（1年目）
- 趣味 ゴルフ、スノーボード

私のひいおじいさんが日本の出身なので、自分の歴史についても勉強したいと思いました。

大学生のとき、早稲田大学に3カ月間留学しました。また日本に来ることができてとてもうれしく思っています。

都城市はとても美しく、人々はみんな親切です。私に都城のことを教えてください！！

受け止めて！「助けて」の小さなサイン

本市の取り組み

本市では平成17年4月に「子どもに関する相談窓口」をこども課内に、同年9月に「都城市要保護児童対策地域協議会」を設置し、児童虐待などに対して組織的かつ迅速に対応しています。（昨年度の相談件数は42件）また、育児相談や子育て教室の紹介など、保護者の育児不安の軽減を図るほか、ドメスティックバイオレンスに伴う虐待から母子を保護する体制を整えるなど、虐待につながる要因を取り除き、子育てしやすい環境づくりを進めています。

児童虐待の種類

身体的虐待： なぐる、ける、やけどをさせる、冬に戸外に締め出すなど

性的虐待： 子どもへの性交・性的行為の強要、性器や性交を見せるなど

ネグレクト： 家や車内に閉じ込める、食事を与えない、不潔なままにするなど

心理的虐待： 言葉による脅し、無視、兄弟間の差別、子どもの前で行われる家庭内暴力など

子どもを虐待から守る五力条

- 一、「おかしい」と感じたら迷わず連絡（通告）
- 二、「しつけのつもり…」は言い訳
- 三、ひとりで抱え込まない
- 四、親の立場より子どもの立場
- 五、虐待はあなたの周りでも起こりうる

児童虐待を見たら、聞いたら

県の児童相談所や市こども課、各総合支所健康福祉課、地域の民生委員へすぐに連絡してください。通告は子どもに救いの手を差し伸べる大切なきっかけであり、子どもとその保護者に対する支援の始まりとなります。

問い合わせ

こども課	☎ 23-2684
高城保健センター	☎ 23-2111
山田地域	☎ 58-6800
山田地域	☎ 58-2311
山ノ口地域	☎ 64-1111
高崎地域	☎ 57-3111
児童相談所	☎ 62-1111
※（ ）内は閉庁時の番号	☎ 22-4294

あなたがあなたらしくあるために

人権とは、人種や民族、性別などに関係なく、すべての人が幸せに生きるための権利で、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定めています。皆さんもこれを機会に、人権の大切さについて考えてみましょう。

さまざまな人権問題

ドメスティックバイオレンス（DV）やセクシャルハラスメント（セクハラ）、子どもや高齢者への虐待やいじめ、障がい者への差別、同和問題など、さまざまな人権問題が存在しています。

また、最近ではインターネットの普及により、生活が便利で効率的になった反面、その匿名性を利用して、他人をひぼう中傷するような書き込みをしたり、プライバシーにかかわる情報を流したりすることも増えていきます。



住みよい社会のために

これらの問題解決と、一人ひとりの人権が尊重される真に豊かでゆとりのある、明るく住みよい社会づくりを目指して、市では「人権週間」に合わせて、人権啓発冊子の発行や懸垂幕の掲出、職員のバッジ着用による啓発のほか、年間を通して、啓発ビデオの貸し出しや市のホームページでの啓発も行っています。

そのほか、心身ともに健全に育成されるべき青少年期に、子どもが互いに協力し合いながら花を育てることによって、情操をより豊かにし、命の大切さや相手を思いやる基本的人権の尊重の精神を身につけてもらおうと、国（法務省）の委託を受けて「人権の花」運動を行っており、本年度は祝吉中学校と祝吉小学校で実施しています。

問い合わせ

生涯学習課
☎ 23-9545



練習の成果を見事に発揮

第4回きらりびとステキでショー

生涯学習講座のボランティア指導者とその受講者らによる発表会「きらりびとステキでショー」が9月27日、ウエルネス交流プラザで開催されました。フラダンスやアコーディオン演奏など、22組のグループが日ごろの練習の成果を発表。満席の会場からは、大きな拍手が送られていました。コーラスグループの指導者として参加した宮原秀子さん(西町)は「ちょっと緊張したが、気持ちよく発表できた。今後とも練習を続けていき、もっと上達した姿を皆さんに見せたい」と話していました。



届かぬところも、お任せあれ

公立保育所電気無料点検

快適な保育環境づくりに一役買おうと、都城電気工事協同組合青年部(山内敏寛部長、19人)と同部OBら26人が9月27日、4公立保育所で電気関係設備の無料点検を行いました。地域貢献を目指し約30年前から取り組んでいる活動で、保育所の点検は4回目。郡元保育所では、部員たちが手際よく蛍光灯を交換したり、換気扇などの清掃を行ったりしました。同保育所の畑中豊子所長は「普段手が届かないところまで点検・清掃してもらい、助かりました」と子どもたちと一緒に喜んでいました。



都城を再発見!

都城盆地博覧会(ボンパク) 10月4日~19日

都城の観光・歴史資源を再発見し、まちの活性化につなげようと、初めて開催された都城盆地博覧会。竹を使ったスタードーム作りやまちの不思議なものを探して歩く路上観察会など24の体験プログラムに、期間中県内外から431人が参加。10月5日、初公開された都城島津邸でのコンサートに参加した今別府京子さん(宮崎市)は「三味線の音色と庭園の景色がマッチング。丸に十字の家紋が薩摩とのつながりを感じさせた」と庭園を背景に繰り上げられる音と歴史の共演を楽しんでいました。



都城島津邸でのコンサート(10月5日)

キーワードは「自然の恵み」「まち歩き」「挑戦」



みつろう
スタードーム&蜜蝋キャンドル&夜空観察(10月11日)



学芸員と歩くハテナめぐり(10月19日)

自慢の逸品見て、触って、味わって 第4回みやこんじよ逸品フェア

みやこんじよ逸品フェア（11月9日）の開催に先立ち、10月6日、関係者を対象とした内覧会が行われました。会場のウエルネス交流プラザには、フェア参加35店舗のうち32店舗が持ち寄った自慢の逸品がずらり。来場者らは、出店者から説明を受けたり、商品を手にとったりしながらその良さを確かめていました。実行委員長の樋口剛さんは「今回は都城らしさを生かした商品も出てきた。市外に対してもアピールできると思う」と4回目の成果に手応えを感じているようでした。



盆地の朝にあふれる熱気

都城ほんち市

市民の触れ合いと交流の場を設け、中心市街地の活性化につなげようと、東中町通りで10月12日、都城ほんち市が開かれました。川南町の軽トラ朝市を参考にしたもので、今回は98台が出店。地元の農畜産物や新鮮な魚介類などが販売され、約1万2,000人の買い物客でにぎわいました。実行委員の堀内正太郎さんは「予想以上の人出で驚いた。今後この朝市を定着させて、全国に発信していきたい」と意気込んでいました。今後も、毎月第2日曜日の午前8時から午前11時まで開催されます。



墨と筆の味わいに生涯を賭けた画家

山内多門生誕130年展

明治から大正にかけて活躍した都城出身の画家山内多門の回顧展「山内多門生誕130年展」が、11月30日まで市立美術館で開催されています。多門の展覧会は昭和11年、東京で遺作展が開催されて以来72年ぶり。会場には初公開となる「金剛赤壁江」をはじめ、全国8カ所の美術館や個人から集めた作品130点を展示。10月17日に行われた内覧会には多門ゆかりの人や美術関係者などが招待され、学芸員の説明に耳を傾けたり、作品を間近に見たりしながら日本の画の世界に浸っていました。



食欲の秋には「盆地の謝肉祭」

都城焼肉カーニバル

日本一の肉のまち都城をPRしようとして2年前に始まった焼肉カーニバルが10月18日、観音池公園で開かれました。2,500席が並び、焼肉の香ばしい煙が立ち込めた会場には、県内産の牛・豚・鶏の焼肉を楽しもうと、家族連れや職場のグループなど約1万4,000人が来場し、終日にぎわいをみせていました。家族と訪れた平山寿乃さん（志比田町）は「広々とした雰囲気食欲をそそる隠し味。これが気に入って毎年来ています」と穏やかな天気とおいしいお肉の両方に満足した様子でした。



Scenery of a person



農林水産省が認定する地産地消の仕事人に選ばれた
坂元^{よりこ}順子さん

人の風景

9 月8日に農林水産省が認定する「地産地消の仕事人」に選ばれた高崎町農産加工

センター事業協同組合理事長の坂元順子さん(69歳・高崎町)。

「地産地消の仕事人」とは、各地の地産地消の取り組みを進め、消費者の関心を深めるために必要な地域農産物の生産、流通、加工のほか地産地消の取り組みに関する知見や経験を有

する人を選定するもので、全国で48人、県内からは坂元さん^{よりこ}がただ1人選ばれました。

同センターは、旧高崎町時代の平成6年7月にそれまで別々に活動していた町内の7団体がまとまって設立。都市市との合併後は同事業協同組合が指定管理者として運営しています。

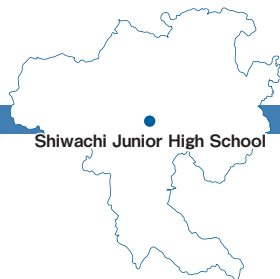
坂元さんはセンター設立当初から代表として運営にかかわっ

ており、今回の認定は地元農産物の販路拡大や地域の活性化、特産品の開発など、これまでの取り組みが認められた結果といえます。

当たり前のことであるべき食の安心・安全への信頼性が損なわれてきている今、本物を供給したいとの思いから同センターに並べられている農産物はすべて町内産にこだわっており、毎

朝近隣の生産者が補充しにやって来ます。

認定について、「当たり前のことをやってきただけ。認定は組合員や生産者のおかげだと思っています」と話す坂元さん。かつぼう着姿の「仕事人」は、これからも知り尽くした地元農産物や加工品を通して、信頼される食の安心・安全のために活躍していきます。



第35回 志和池中学校

◎上水流町4323-1 ☎36-3037



「都城に志和池
中学校あり」
志和池中学校生徒会

「積極的に行動し、笑顔で団結力のある生徒会」。これが私たち生徒会の大きな目標です。

志和池中学校は、全校生徒197人という少ない人数ではありますが、生徒一人ひとりが元気で明るく、とても活気のある学校です。

志和池中学校の一番の自慢は、礼儀正しいことです。全校集会では、体育館に入り整列したらその場に正座し、黙想をします。人が前で話をする時、「足を崩してください」と言われたら、「失礼します」と言って一礼し、足を崩します。その人の話が終わったら、再び正座をします。これが私たち

の集会です。

また、あいさつ運動も志和池中学校の自慢です。朝、正門前にたくさんの先生、保護者の人たち、野球部や吹奏楽部の部員が立ち、登校してくる生徒たちに元氣よくあいさつをしています。このあいさつ運動で朝から大きな声を出すことにより、一日のスタートを気持ちよく迎えることができます。

中学校生活



◎学校のシンボル

「運動場のメタセコイアの木」

この木のように生徒たちが優しく、たくましく育ってほしいと昭和32年に寄贈され、それから50年以上も志和池中の生徒たちを温かく見守ってくれています。

は、3年間という短い期間ですが、伝統ある志和池中学校で過ごせることを、私たちは誇りに思っています。そして、日本一の学校を私たちがつくり上げていきたいです。

都城讃歌

酒井 秀光 (さかい ひでみつ)

Profile プロフィール

昭和30年生まれ。祝吉町出身。旧姓税所。現在、通信制高校サポート校「成美学園高等部」学園長。娘はタレントの酒井彩名。



【思えば遠くへ来たもんだ】

酒井 秀光さん

将来、ミュージシャンになりたいと思ったのが、吉田拓郎の「どうしてこんなに悲しいんだろう」を聞いた高校1年の時。それ以来、音楽漬けの毎日を過ごし、演奏できる機会があったら、どこでも弾き語りやバンドで歌っていた。それが場違いな夏祭りの舞台や商店街の祭り・ビアガーデンなどであっても楽しかったし、毎日が充実していた。

あれから35年。あの時夢見たミュージシャンにはなれていない。まだあきらめていないが、今の仕事も天職だと思っている。不登校・いじめを経験、自分と向き合えない子ややんちゃ系、学校が

合わずに転校してきたなどの子どもたちに、高卒資格を授与したり、生活をサポートしたりする学園を経営している。

子どもたちに「夢を持つことの大切さ」を伝えたい！という気持ちで、生まれた都城から今住んでいる千葉県茂原市まで1,600キロ徒歩の旅を決断させた。予定通り今年の8月31日踏破！子どもたちも学園の前で迎えてくれた。つらい時もあったが、希望があれば克服できると、私が学んだ。

それにしても、私を育ててくれた都城を誇りに思う。「故郷みやこんじょ！ありがとう。」

募集

Recruitment

「わけものの主張」出場者

有権者としての責任や明るい選挙推進運動に対する意識の高揚を図るため、「わけものの主張（新有権者発表会）」を開催します。

※都城地区で予選会を行い、上位入賞者は県大会に出場

●対象 昭和60年4月2日（平成元年4月1日）の生まれで、原則として都城市および三股町に居住または勤務する人

●発表内容 有権者となって感じた政治について・選挙について
※5分（400字詰め原稿用紙4枚）程度で発表

●申込 11月28日（金）までに原稿を選挙管理委員会事務局 ☎23-7864

次世代育成支援対策行動計画 市民会議委員

子育て支援・少子化対策の環境整備をねらいとする次世代育成支援対策行動計画の策定に際し、計画内容に意見を述べ、策定に協力する市民会議の委員を募集します。

●対象・定員 市内在住の人、2人程度

●任期 22年3月31日まで

●内容 20・21年度に開催する会議への出席

●申込 12月3日（水）までに、応募理由（800字程度）、住所、氏名、年齢、電話番号を明記した応募用紙（様式は問いません）を、こども課（〒885-8555）へ持参または郵送、ファックス（FAX 23-2788）、Eメール（kodomo@city.miyakonojo.miyazaki.jp）
☎23-2684

関之尾紅葉まつり コンテスト作品募集期間

11月9日（日）～12月14日（日）

●部門 写真、俳句、スケッチ

●申込 申し込み用紙と作品を滝の駅せきのお、関之尾緑の村に提出（9時～17時）

●申込 滝の駅せきのお ☎37-3405

刑務官（柔・剣道有段者） 受験資格

次のすべての条件を満たす男性 ①採用時（21年4月1日）に高校卒業以上の学歴を有する人

②応募時に22歳未満の人で2段以上、22歳以上の人で3段以上の柔道または剣道の段位を有する人 ③現在も柔道または剣道の修業を続けている人 ※欠格条項あり

●定員 14人程度

催し

Event

生きがいふれあいフェスタ山之口

●日時 12月7日（日）

9時～15時30分

●場所 山之口勤労福祉センター、山之口地区公民館

●内容 大森うたえもんさんによる講演、生涯学習講座発表会、小学生による郷土芸能披露、作品展示など

●申込 山之口教育課 ☎57-3111

劇団ふるさときやらばんミュージカル 「地震カミナリ火事オヤジ」

自主防災や危機管理、地域の消防団員をテーマにしたミュージカル。

●日時 12月16日（火）18時30分～

●場所 総合文化ホール

●料金 前売り券3,000円

当日券3,500円

※小学生以下の入場不可。チケットは、消防局総務課、各総合支所総務課、総合文化ホール、各消防団で販売

●申込 消防局総務課 ☎22-8882

男女共同参画講演会(無料)

●日時 11月16日(日) 13時30分

●場所 霧島フアクトリーガーデン

霧の蔵ホール(志比田町)

●内容 正井礼子さん(NPO法人

女性と子ども支援センターウィメン

ズネット・こうべ代表)による講演

「女性たちが語る報道されなかった

阪神・淡路大震災」

●申込 11月14日(金)までに生活文化課

☎23-2121

自殺対策講演会

「勤労者のこころと身体を守る」

●日時 11月22日(土) 13時

●場所 総合文化ホール

●内容 生越照幸さん(大阪弁護士

会)による講演「過労自死の実態と

私の取り組み」、パネルディスカッ

ションほか

●📍 障害福祉課 ☎23-2980

平成21年都城市成人式

今回から、総合支所管内も含めて、

地区ごとに実行委員会を組織し、企

画・運営を行います。地区ごとに開

催日時・会場が異なりますので、注

意ください。また、対象者で案内状

が届かない人は連絡してください。

●対象 昭和63年4月2日〜平成元

年4月1日に生まれた人

地区	日時・場所
姫城	1月3日(土) 10時 姫城地区公民館
小松原	1月5日(月) 10時30分 小松原中学校体育館
妻ヶ丘	1月3日(土) 10時 妻ヶ丘中学校体育館
祝吉	1月10日(土) 10時30分 祝吉中学校体育館
五十市	1月3日(土) 10時30分 五十市中学校体育館
横市	1月3日(土) 10時 西中学校体育館
沖水	1月4日(日) 10時30分 沖水中学校体育館
志和池	1月5日(月) 10時30分 志和池中学校体育館
庄内	1月4日(日) 10時30分 庄内中学校体育館
西岳	1月3日(土) 10時30分 高野宮農研修館
中郷	1月3日(土) 13時30分 中郷地区公民館
山之口	1月5日(月) 10時30分 山之口勤労福祉センター
高城	1月5日(月) 10時30分 高城地区公民館
山田	1月5日(月) 10時 山田総合センター
高崎	1月5日(月) 10時30分 高崎総合公園総合体育館

●📍 生涯学習課(都城地域) ☎23-

9545、山之口教育課(山之口地

域) ☎57-3111、高城教育課(高

城地域) ☎58-2317、山田教育

課(山田地域) ☎64-1121、高崎

教育課(高崎地域) ☎62-1111

ふれあいニュースポーツ大会

精神障がい者への理解を深め、こ

ころのバリアフリーを進めるための

イベントです。

●日時 11月30日(日) 9時30分

●場所 高城運動公園総合体育館

●内容 ニュースポーツ(ミニテニ

ス、ペタンクなど)、レクゲームほか

●定員 約100人

※小学生以下は保護者同伴

●参加料 300円(保険料含む)

●📍 11月21日(金)までに都城保健所

健康づくり課 ☎23-4504

健康づくりウォーキング(無料)

●日時 11月24日(月) 9時30分

●集合場所 くまろ広場(関之尾町)

●コース くまろ広場〜関之尾滝間

を往復する6^キ(途中坂道あり)

●定員 200人

※事前申し込み必要。雨天中止

●持参するもの タオル、飲料水、

帽子、健康保険証(写し)

●📍 健康長寿課 ☎23-2765

催し

Event

成人記念

ロードレース大会

●日時 1月12日(月) 8時30分～

●コース 都城運動公園陸上競技場
発着の三股折り返し

●種目

【男子】 2キ (小学3～6年生)、5キ (中学生・壮年40歳以上)、10キ (高校生・一般)

【女子】 2キ (小学3～6年生)、3キ (中学生・高校生・一般・壮年35歳以上)

●参加料 小学生300円、中・高校生500円、一般1,000円
※運営ボランティアも募集中

【申込】 11月30日(日)までに、Eメール (mac3550@arrow.ocn.ne.jp) で、都城市陸上競技協会事務局(川内)
☎26-45110 (18時以降)

認知症講演会(無料)

●日時 11月24日(月) 14時30分～

●場所 洋香看護専門学校(三股町)
●講師 大悟病院老年期精神疾患センター長 三山吉夫さん

【申込】 11月21日(金)までに、地域リハビリテーション広域支援センター
(藤元早鈴病院内) ☎25-13313

島津発祥まつり

【北郷萌祥絵画展】

●場所・期間 ウエルネス交流プラザ(11月15日(土)～17日(月))、大丸セリターモール(11月18日(火)～22日(土))

【島津発祥まつりパネル展】

●期間 11月15日(土)～23日(日)

●場所 イオン都城ショッピングセンター

【問】 島津発祥まつり実行委員会
☎51-5501

【都城島津家伝来史料速報展

「高城と北郷家の時代」

●期間 11月15日(土)～24日(月)
※11月17日(月)も開館

●場所 高城郷土資料館

●内容 北郷忠相ただすけ没後450年祭に
合わせて、ゆかりの史料を展示

【問】 文化財課 ☎23-2116

【山之口麓文弥節人形浄瑠璃

青井岳特別公演】

●日時 11月16日(日) 10時～15時

●場所 青井岳荘・青井岳会館

●内容 保存会による人形浄瑠璃「門出八嶋」上演、山之口麓小学校人形浄瑠璃サークルによる人形浄瑠璃・間狂言上演ほか

●料金 前売り券2,500円(観劇・温泉利用・弁当)、当日券

1,000円(観劇・温泉利用)
【問】 山之口町商工会 ☎57-2016

T-1グランプリ2008

●日時 11月16日(日) 10時～

●場所 都城歴史資料館静山亭ほか
●内容 都城茶×筆記クイズなど

【申】 小学4～6年生の部(先着100人)は事前に、一般の部(2人1組。1人は18歳以上)は当日申し込み

【問】 T-1グランプリ実行委員会
☎38-2921

ロビーコンサート(無料)

●日時 11月20日(木) 12時20分～

●場所 市役所西館1階ロビー

●出演 小川和紘さん(サクソホン)、佐田真実さん(ピアノ)

【問】 秘書広報課 ☎23-3174

人権啓発推進大会(無料)

12月4日から10日は「人権週間」です。これに合わせて人権啓発推進大会を開催します。

●日時 12月6日(土) 13時～15時

●場所 中央公民館

●場 所 中央公民館

※託児あり(事前予約が必要)
●内容 飯塚繁雄さん(北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表)による講演「家族の絆を取り戻すために」(仮題)、人権啓発標語入賞者の表彰式など

【申込】 11月28日(金)までに生涯学習課
☎23-9545

再就職準備(Re・Beワーク) セミナー(無料)

- 日時 11月26日(水) 10時～15時
- 場所 IT産業ビル(中町) 6階
- 定員 30人 ※託児あり
- 内容 県PTA連合会会長高木かおるさんによる講演、企業の人事担当者との交流会
- ☎ 21世紀職業財団
☎ 0985-20-2019

講座・教室

Course・Class

離乳食教室(無料)

- 日時 11月14日(金) 9時30分～
- 場所 高崎東霧島多目的集会所
- 持参するもの 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、バスタオル
- ☎ こども課 ☎ 23-2684

生涯学習ボランティア指導者 認定講習会(無料)

- 日時 12月7日(日) 9時～11時30分
 - 場所 中央公民館視聴覚室
- 少人数でも学習に参加できる「よか・余暇・学習ネットワーク事業」を、ボランティアとして指導する生涯学習ボランティア指導者の登録、認定を行うための講習会です。

●参加資格 ボランティアとして生涯学習を指導する意欲を持ち、市内の学習者を指導できる人で、次のいずれかの要件を満たす人

- ①指導分野に関する資格、指導経歴または実務経験がある人
- ②ネットワーク事業の学習者で、現在活動しているボランティア指導者から指導者として推薦された人
- ※推薦を受けることができる指導分野は1分野で、推薦は1回限り
- その他 カラー写真2枚(縦4センチ×横3センチ)、印鑑、筆記用具を持参
- ※事前申し込みが必要
- ☎ 23-9545

犬のしつけ方教室(無料)

- 日時 11月22日(土)・29日(土) 10時～12時
- 場所 都城保健所
- 対象 登録と狂犬病予防注射およびワクチン接種済みの犬(生後3カ月～12カ月の犬を優先)の飼育者で、2日間とも受講できる人
- 定員 10人程度 ※先着順
- 内容 狂犬病予防法や動物愛護法、犬の習性・行動、タッチング、リーダーウォーク講習など
- ☎ 23-4504

きらり体験教室

5人以上(対象制限なし)で開催しますが、応募者多数の場合は抽選。

【スペイン語】

- 日時 12月2日(火)・9日(火) 全2回、10時～12時
- 場所 コミュニティセンター
- 参加料 1,000円
- ※冷暖房費別
- 申込締め切り 11月21日(金)
- 【かおりんフラワー(なんどの花)】
- 日時 12月11日(木) 10時～12時
- 場所 高城地区公民館
- 参加料 500円 ※冷暖房費と教材費500円が別途必要
- 申込締め切り 12月1日(月)
- ☎ 23-4080

よか・余暇・学習 ネットワーク事業

【パッチワーク(ハワイアンキルト)】

- 日時 毎月第2・4金曜日 10時～12時
- 場所 中央公民館
- ※場所が変更になる場合あり
- 学習料 1回500円～750円(学習料は人数によって変わります)
- ※教材費・冷暖房費別
- ☎ 23-4080

講座・教室

Course・Class

ウオーキング推進員

養成講習会(無料)

地域で健康づくりウオーキングを推進する人を養成するための講座で、11月から2月までの全4回を受講することが条件です。

●日時・場所・内容・講師

第1回

11月29日(土) 14時～ 市役所南別館

「地域での健康づくり推進活動」
(順天堂大学教授 島内憲夫さん)

第2回

12月12日(金) 13時30分～

都城運動公園体育館

「ウオーキング講話・実技指導」
(NPO法人ウオーキング研究所 駒崎優さん)

※3回目以降は後日通知

●申請 健康長寿課 ☎23-2765

アルコール家族教室(無料)

●日時 11月27日(木) 14時～16時

※事前申し込み必要

●場所 都城保健所

●対象 アルコール問題で悩む家族、友人など

●内容 自分の気持ちを話してみよう

●申請 都城保健所 ☎23-4504

体力づくり教室

貯筋サークル

トレーニングマシンを使って体

力づくりを始めませんか。

●日程 11月4日(火)～

(毎週火・金曜日) 18時～21時

●場所 高城運動公園総合体育館

●費用 1回500円

(月会費3,000円)

※総合型地域スポーツクラブ「いきいき倶楽部」入会者は割引あり

●問い合わせ 倶楽部

☎58-5514

相談

Counseling

行政相談(無料)

●日時・場所

11月14日(金) 10時～12時

高城総合支所西別館第2会議室

11月20日(木) 13時～16時

都城大丸7階

11月26日(水) 10時～12時

妻ヶ丘地区公民館

※11月6日(木)に高崎ふれあい交流センターで開催する行政相談は、10時～12時で行います

●問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

女性相談員による

女性総合相談(無料)

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 10時～16時

●専門相談

女性カウンセラー、女性弁護士が相談に応じます

●このころの相談

11月18日(火) 14時～16時

◎法律相談

11月25日(火) 13時～16時

※専門相談および面接相談は事前の予約が必要です。電話相談は随時受け付けます。相談に関する秘密は守ります

●場所 男女共同参画センター

(市役所東館2階)

●相談専用電話 ☎23-7157

●多重債務者無料相談会

●日程

12/1(月) 宮崎県消費生活センター

12/6(土) (宮崎市)

12/2(火) 日南市役所

12/3(水) 都城消費生活センター

12/5(金) 小林中央公民館

●時間 10時～16時

※原則予約制ですが、当日でも受け付けます

●申請 宮崎県生活協働男女参画課

☎0985-267054

知財駆け込み寺連携事業 特許相談(無料)

- 日時 11月18日(火) 13時～16時
- 場所 都城商工会館2階会議室
- 内容 特許、実用新案、意匠、商標など

☎ 工業振興課 ☎23-2753

赤ちゃん健康相談(無料)

身体測定や、保健師・栄養士による育児相談を行います。

●日時・場所

11月27日(木)	13時30分～14時30分
市民健康センター(市役所地下1階)	
11月28日(金)	13時30分～14時
高崎総合支所2階大会議室	

☎ こども課 ☎23-2684

司法書士総合相談センターみやこのじょう 無料法律相談

- 日時 11月19日(水) 18時～21時
- 場所 コミュニティセンター
- 内容 多重債務、サラ金関係、金銭貸借など

●定員 9人程度 ※事前予約必要
☎ 宮崎県司法書士協会都城支部 ☎25-3240

なんでも生活無料相談会

- 日時 11月22日(土) 10時～16時
- 場所 大丸センターモール2階

- 内容 法律、官公庁への各種申請、登記、土地境界、年金、税金、医療保険など生活上のさまざまな相談

☎ 25-3240

女性の権利ホットライン 電話相談

- 期間 11月17日(月)～23日(日)

8時30分～19時

- ※22・23日は10時～17時

- 内容 DV、離婚問題など

※秘密は厳守します

- 相談専用番号(通話料必要)

☎ 0570-070810

☎ 宮崎県地方務局人権擁護課

☎ 0985-225124

お知らせ

Information

平成21年度 小学校入学予定者健康診断

平成21年度小学校入学予定者の健康診断を10月30日(木)から各地区で行います。詳しくは、該当者にはがきで通知しますが、会場が分からない、はがきが届いていない場合は、問い合わせてください。

☎ ※受診時は母子手帳を持参ください
☎ 学校教育課 ☎23-2161

ご意見をお寄せください 都市計画マスタープラン

現在策定中の都市計画マスタープランの資料やパネルを展示するほか、担当職員が皆さんの意見を伺います。

●日程

11/2(日)	庄内地区体育館 (ふるさとまつり会場)
11/17(月)	中央公民館
11/19(水)	五十市地区公民館
11/20(木)	西岳地区公民館
11/21(金)	横市地区公民館
11/25(火)	小松原地区公民館
11/26(水)	妻ヶ丘地区公民館
11/27(木)	山田総合センター
11/28(金)	祝吉地区公民館
12/6(土)	沖水地区公民館
12/7(日)	高城地区公民館
	高崎総合支所
	リサイクルプラザ (環境まつり会場)
	山ノ口地区公民館
	山ノ口会場 (生きがいふれあいフェスタ)

- 時間 15時～19時

※庄内地区体育館、リサイクルプラザ、山ノ口地区公民館での受け付けは10時～15時

☎ 都市計画課 ☎23-2762

お知らせ

Information

差押不動産の公売

●日時 12月3日(水) 14時～

●場所 市役所東館6階入札室

●物件 市が差し押さえた不動産

※詳細は11月10日(月)以降に納税課に掲載
に揭示。市のホームページにも掲載

●納税課 ☎23-21126

人形の館

館内くん蒸に伴う臨時休館

●休館日 11月18日(火)・19日(水)

※11月17日(月)は通常休館

●山之口教育課 ☎57-3111

胃・子宮がん検診

事前に電話で申し込んでください。定員になり次第締め切ります。申し込みが30人に満たない際は、中止になる場合があります。

【胃がん検診】

●対象 40歳以上の人

●日程

12/10(水)	五十市地区公民館
12/11(木)	妻ヶ丘地区公民館
12/14(日)	コミュニティセンター

●受付 8時～9時

●検診料 500円

【子宮がん検診】

●対象 平成元年4月1日以前に生まれた人で、奇数年生まれの女性(平成元年、昭和63年、61年…)

●日時・場所

12月11日(木)

・9時～10時(受付)
妻ヶ丘地区公民館
・13時30分～14時30分(受付)
五十市地区公民館

12月14日(日)

・9時～10時(受付)
コミュニティセンター

●検診料 400円

※ただし、70歳以上の人、生活保護世帯や市民税非課税世帯に属する人は、証明書や保険証を提示すれば検診料が免除されます

●その他 子宮がん検診は2年に1回の受診となります。ただし、4月1日以降にがん検診を受けた人、職場や病気で同等の検診を受ける人は受診できません

●健康長寿課 ☎23-2765

人権擁護委員(新任)

10月1日から高崎地域担当の人権擁護委員が代わりました。

・坂元義文さん ☎62-1613

・飯屋由紀子さん ☎62-4858

●宮崎地方事務局都城支局

☎22-0490

鳥を飼養している皆さんへ

秋から冬の渡り鳥が飛来する時期は、特に鳥インフルエンザの発生が心配されます。感染防止のため、以下の点に注意してください。

●発生を防止するために

①鳥は金網などで囲って飼ひ、金網などに穴が開いている場合は補修して、野鳥やねずみなどの接触や侵入を防ぎましょう

②飲み水や餌は、屋根のある場所に置いて、野鳥などのふんが入らないようにしましょう。また、池や川の水を直接飲ませないようにしましょう

③鳥小屋に入るときには専用の長靴などを使用し、世話が終わったらよく洗い、十分に消毒しましょう

④鳥の世話をした後は、手洗い、うがいをするなど感染防止に努めましょう

⑤飼養している鳥が一度に何羽も死んだり、元気がなくなったりしたときは、すぐに畜産課や各総合支所産業振興課、または都城家畜保健衛生所に連絡してください

●畜産課 ☎23-2769

●都城家畜保健衛生所

☎62-5151

宮崎県最低賃金(地域別)

10月26日から宮崎県最低賃金が「時間額627円」に改正されました。これは臨時、パート、アルバイトを含む県内のすべての労働者に適用されます。産業別最低賃金は年内の発効を予定しています。

●宮崎労働局労働基準部賃金室
☎0985-3818836

11月11日は「介護の日」

高齢者や障がい者などに対する介護への理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者、介護を行っている家族を支援するとともに、地域社会での支え合いや交流を促すため、今年から11月11日が介護の日として設定されました。

●介護保険課 ☎23-2114

上長飯エンゼル児童館 乳幼児クラブ

上長飯エンゼル児童館乳幼児クラブでは、ミニ運動会やクリスマス会など、毎月さまざまなイベントを開催する予定です。

※参加自由。参加費無料

●日時 毎月第3水曜日

10時30分～

●上長飯エンゼル児童館

☎26-9587(10時～)

こんにやく入りゼリーに注意

今年9月、こんにやく入りゼリーをのどに詰まらせた幼児が死亡するという事故が発生しました。これまでも同様の事故が17件発生しており、被害者の大半が子どもや高齢者です。ミニカップタイプなどのこんにやく入りゼリーは、窒息などの危険性がありますので、乳幼児や児童、高齢者の人は食べないように注意しましょう。

☎ 内閣府国民生活局

☎ 03-355817735

パブリックコメントの実施

プラン（計画）の策定に当たり、パブリックコメントを実施します。

【都城市国際化推進プラン（案）】

このプランは、都城市の国際化の実現を目標とする基本計画をまとめたものです

【都城市男女共同参画計画（案）】

この計画は、都城市の男女共同参画の実現を目標とする基本計画をまとめたものです

●公表の場所

生活文化課、情報公開コーナー（市役所東館2階）、各総合支所、各地区市民センター ※市のホームページにも掲載

●意見の募集期間

11月13日（木）～12月12日（金）

●意見の提出方法

公表の場所に設置してある「意見・情報提出書」を利用ください。市のホームページからもダウンロードできます

●提出方法

封書に「都城市国際化推進プラン（案）」または「都城市男女共同参画計画（案）」と書き、住所、氏名または団体名を明記し、生活文化課（〒885-8555）へ郵送または持参ください。ファクス、Eメールでも受け付けます。また、情報公開コーナー、各総合支所、各地区市民センターでも提出できます。（住所、氏名などの記載がない意見には、市の考え方を公表しない場合があります）

☎ 生活文化課 ☎ 23-7180

Fax 23-3223 Eメール intle@city.miyakonojo.miyazaki.jp

平成20年分 年末調整等説明会

12月は給与などに係る源泉所得税の年末調整の月です。

●日時・対象（郵便番号別）

11月12日（木） 13時30分～15時	885-0001～0029 の法人・個人
11月13日（木） 10時～11時30分	885-0030～0079 の法人・個人
11月13日（木） 13時30分～15時	885-0080～1312 の法人・個人
11月14日（金） 10時～11時30分	889-1801～4602 の法人・個人

●場所

都城運動公園体育館
都城税務署 ☎ 22-4383

県民手帳

●販売予定

11月上旬～

●価格

500円（税込み）

●サイズ

ポケットサイズ

休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00

※歯科は17:00まで

月日	医療機関名	電話番号
11/16 (日)	森山内科クリニック（内）	21-5000
	河村医院（内・小）	39-5868
	出水医院（内）	59-9424
	吉松病院（外・整）	25-1500
	姉川医院（皮・泌）	22-2205
	武田産婦人科（産・婦）	22-0336
	大王歯科医院	24-8827
11/23 (日)	宇宿医院（内・小・胃）	25-9031
	鶴木内科医院（循・内）	26-0008
	あきづき医院（内・心内）	36-0534
	柳田病院（脳・外）	22-4682
	いき形成外科ひふ科（形成・皮）	45-0020
	すみ産婦人科（産・婦）	23-1152
	広瀬歯科医院	25-6800
11/24 (月)	宮永病院（内・胃・外）	22-2015
	沖水こどもクリニック（小）	27-5656
	大橋クリニック（内・消・リハ）	37-0539
	浜田医院（胃・外）	22-1151
	庄内病院（外・内・整）	37-0522
	永吉眼科（眼）	22-1530
	ほりのうちデンタルクリニック	26-7222
11/30 (日)	坂元医院（内・胃）	22-0360
	あきと内科胃腸科（内・胃）	46-5500
	飯屋医院（内・小）	36-0521
	たかお浜田（外・内）	22-8818
	寺本整形（整）	22-1171
	丸田病院（産・婦）	23-7060
	わかば歯科医院	21-0582

※診療機関は変更することがあります。

詳しくは、テレホンサービス（医師会は☎ 23-5555、歯科医師会は☎ 25-4100）で確認してください

◎ひむか救急ネットもご利用ください

<http://www.qq.pref.miyazaki.jp>

●休日当番薬局

11/16（日）	上町おおた、ひむか調剤蔵原店、薬研調剤
11/23（日）	さわやか、すずかけ、東町、トロロン
11/24（月）	チューバ調剤、ふれあい庄内、プリーマリー、沖水
11/30（日）	かじや牟田町店、キャロット、エイト、そうごう志和池店、そうごうたかお店

●販売場所

情報政策課（市役所6階）、各総合支所、各地区市民センター、県内主要書店

☎ 情報政策課 ☎ 23-2562

21年度競争入札参加資格 審査申請（追加受付）

●日程

21年1月13日（火）～30日（金）

測量・建設コンサルタントなど、物品納入など（文具、OA機器、衣服など）、役務など（清掃、警備、ビル管理、人材派遣、ガス、消防施設点検など）

21年2月2日（月）～20日（金）

建設工事

●その他

申請要領、様式などは市のホームページに掲載します

☎ 契約管財課 ☎ 23-2122



11/16
↓
12/15

● 問い合わせ
図書館 ☎ 22-0239

「今月のおすすめの本」



小長谷有紀(著)
農山漁村文化協会(出版)

「世界の食文化3 モンゴル」

モンゴル遊牧民の食卓に並ぶ「白い食べ物」「赤い食べ物」とは? モンゴル料理のレシピも載っています。



南部陽一郎(著)
講談社(出版)

「クオーク 第2版 素粒子物理 はどこまで進んできたか」

今年のノーベル物理学賞受賞者が、一般向けに書いた素粒子物理学の入門書です。あなたも挑戦してみませんか!



中川徹(監修)
比留間五月(シナリオ)
栗原清(漫画) 集英社(出版)

「世界の伝記 ノーベル ダイナマイトの発明者」

ノーベル賞が、ダイナマイトの発明者であるノーベルの遺言でつくられたことを知っていますか?

◆家庭の不要本募集!

家庭の不要本を無料で配布する「図書ふれあい広場」を、来年1月11日(日)に開催します。家庭に眠っている不要本を、ぜひ寄贈ください。

受付日時 開館日の火～土曜日
9:30～17:00

受付場所 図書館2階事務室
ジャンル 小説、文芸書、絵本、児童書、コミック、実用書など

※記名、汚れ、落書きのあるもの、全集物、百科事典、内容の古い実用書などはお断りしています

図書館からのお知らせ

本とお話の会

● **日時** 12月13日(土) 14:30～
マッチ売りの少女(アンデルセン童話)

おはなしのへや “そらまめ”

● **日時** 11月27日(木) 11:00～11:30
● **内容** 絵本の読み聞かせ
● **対象** 未就学児の親子

都城おかしむじ会 “愉快的四人語り”

4人の語り部による方言を使った昔話語りです。対象は、児童から大人まで。

● **日時** 12月6日(土) 14:30～15:00
● **演目** 十二支のはじまり、貧乏神のおきみやげ、ノッペラポン

読み聞かせの部屋(定員20人程度)

移動図書館・くれよん号

巡回予定



日程	巡回場所	巡回時間
12/13(土)	高城地区公民館	14時30分～15時10分
12/12(金)	祝吉地区公民館	13時50分～14時30分
12/6(土)	西岳小学校	10時00分～11時00分
12/5(金)	吉之元小学校	13時00分～14時00分
12/3(水)	市営都原団地	15時13分～16時00分
11/28(金)	鷹尾五丁目自治公民館	13時00分～14時00分
11/27(木)	明和小学校	14時45分～15時30分
11/26(水)	高崎地区公民館	13時00分～14時00分
11/22(土)	縄瀬小学校	14時00分～15時00分
11/20(木)	志和池小学校	13時00分～14時00分
11/19(水)	川東小学校	14時00分～15時00分
11/18(火)	市営都北団地	13時00分～14時00分
11/17(月)	乙房小学校	14時00分～15時00分
11/16(日)	小松原地区公民館	13時00分～14時00分
11/15(土)	谷頭児童館	14時00分～15時00分
11/14(金)	ミートショップ ながやま志比田店	15時00分～16時00分
11/13(木)	菓子野小学校	13時00分～14時00分
11/12(水)	夏尾小学校	14時00分～15時00分
11/11(火)	市営一万城北団地	13時00分～14時00分
11/10(月)	上富吉地区体育館	14時00分～15時00分
11/9(日)	山之口ふもと保育所	15時00分～16時00分
11/8(土)	庄内小学校	14時00分～15時00分
11/7(金)	御池小学校	13時00分～14時00分
11/6(木)	今町小学校	14時00分～15時00分
11/5(水)	梅北小学校	15時00分～16時00分
11/4(火)	安久小学校	16時00分～17時00分
11/3(月)	石山体育センター	17時00分～18時00分
11/2(日)	丸野小学校	18時00分～19時00分
11/1(土)	県営北原団地	19時00分～20時00分

休館日：11月17日、23日、24日、12月1日、4日、8日、15日 / 開館時間：9:30～18:50



国際交流員 のひとりごと

李 小姝 (リ・ショウシュ) さん
(中国) Vol.3

私の中国語講座

6月にスタートした市民向けの中国語講座があったという間に終わりました。

この4カ月ぐらい中国語講座を通じて中国と中国語に関心がある市民と触れ合うことができ、新しい友達をつくれたのはとても楽しかったです。毎週火曜日に生徒たちと一緒に中国語でしゃべった1時間は私にとって一番楽しい時間でした。

中国語を学習する時、生徒たちが一番難しいと思ったのはやっぱり発音だそうです。中国語には4種類の声調の「四声」があります。同じスペルであっても、4つの声調があるので、4つの発音になり、当然、4つの意味にもなります。だから、四声が違うと通じないと言っても過言ではないです。生徒たちから「先生、中国語は難しいですね」という言葉はよく聞かれましたけれど、みんな怠けずに一生懸命頑張りました。中国語がだんだん上達していく生徒たちを見て、私は非常に感心すると同時に誇りに感じました。

2回目の中国語講座が11月4日から始まります。今まで中国語を勉強したことのない皆さん、中国語にチャレンジしませんか？

●問い合わせ 生活文化課・国際化担当 ☎ 23-2295

Event
Calendar

11/16
~12/15

広報カレンダー

※[]内は場所、☎は問い合わせ先

11月

2日(日) 島津発祥まつり [市内各所]
☎ 51-5501
~24日(月) ☎ 島津発祥まつり実行委員会

16日(日) 山之口麓文弥節人形浄瑠璃
10:00~ 青井岳特別公演 [青井岳会館]
☎ 57-3111
☎ 山之口教育課

19日(水) 交通安全市民大会 [交流プラザ]
13:30~ ☎ 23-7183
☎ 生活文化課

29日(土) クリスマスイルミネーション点灯式
18:00~ [交流プラザ]
(点灯期間は12月25日まで) ☎ 26-7770
☎ 交流プラザ

12月

6日(土) 環境まつり [リサイクルプラザさいせい館]
10:00~ ☎ 23-2130
☎ 環境政策課

6日(土) 人権啓発推進大会 [中央公民館]
13:00~ ☎ 23-9545
☎ 生涯学習課

6日(土) 2008 クリスマスドライブインシアター
18:00~ in かかし村 [都城市山田第2運動公園]
☎ 64-2057
☎ 山田町商工会

7日(日) 生きがいふれあいフェスタ
9:00~ [山之口勤労福祉センター]
☎ 57-3111
☎ 山之口教育課

↓点線に沿ってお切りください(官製はがきでも可)

わたしの一言 (80字以内)

今月号を読んでの感想

施設案内

※11月16日
～12月15日の日程

◆美術館(姫城町) ☎25-1447

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 11月17日・25日、12月1日～5日・8日・15日
・特別展「山内多門生誕130年展」(～11月30日)
一般800円 高校・大学生600円 中学生以下無料
・収蔵作品展「新しい物語のはじまり」(12月6日～)

◆都城歴史資料館(都島町) ☎25-8011

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円
休館日 11月17日・25日、12月1日・8日・15日

◆人形の館(山之口町) ☎57-5295

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円
※定期公演は別料金
休館日 11月17日～19日・25日、12月1日・8日・15日

◆山之口弥五郎どんの館(山之口町) ☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料
休館日 11月17日・25日、12月1日・8日・15日

◆高城郷土資料館(高城町) ☎58-5963

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円
休館日 11月25日・26日、12月1日・8日・15日
・企画展「高城と北郷家の時代」(11月15日～24日)

◆旧後藤家商家交流資料館(高城町) ☎58-6900

開館時間 10:00～16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円
休館日 11月17日・25日、12月1日・8日・15日
・第3回商家寄席(11月21日)

◆たちばな天文台(高崎町) ☎62-4936

開館時間 金・土 19:00～22:00、日 9:30～17:00

※開館時間以外の入館はご連絡ください

入館料 中学生以上300円 小学生100円
・木星と金星の大接近を楽しむ会(11月28日～30日)
・天王星、海王星を楽しもう(金・土曜日)



このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられたご意見は、今後の広報紙作成に生かしていきます

・ あっという間に秋ですね。朝夕の涼しさを感じると、海、プール、かき氷、夏祭り、どれも恋しく思えてきます。食欲の秋に向けて、メタボに注意しながらおいしいもののチェック♡
(山之口町 まりママさん)

・ 新学期が始まりました。中学3年生なので、最後の体育祭・文化祭が成功したらいいと思います。頑張るぞ！
(下長飯町 Fさん)

・ 約20年前に市の子宮がん検診で、乳がんを指で探す模型を触りました。その後、自分の乳房に模型と同じしこりを発見。早期発見で手術後10年が経ち、感謝の気持ちで日々を送っています。
(太郎坊町 おかめさん)

・ 60歳を過ぎて常に考えるのは健康のこと。「みやこのじょう健康づくり計画21」の7つの目標を実行し、自分の体は自分で守っていきたいです。
(高崎町 ハムちゃん)

・ 最近、自転車に乗るようにしています。原油高騰のためと運動も兼ねていますが、車では見ることのできない野花があり、楽しみです。
(立野町 はるはるさん)

↓点線に沿ってお切りください(官製はがきでも可)

お手数ですが
50円切手を
お張りください

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 No.35 2008年11月号)

フリガナ
ご氏名

ペンネームまたはイニシャル

※ご記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

ご住所 □□□-□□□□

お電話番号 () —

クイズの答え

①

②

③

広報みやこのじょう
都城

広報クイズ
読者
プレゼント

Vol.35

PRESENTS

●都城市現住人口

平成20年10月1日現在	(前月比)
世帯数	70,070世帯 (142)
人口総数	168,673人 (127)
男	78,967人 (45)
女	89,706人 (82)

※ 国勢調査に基づく推計人口です

●今月の表紙

山之口弥五郎どん祭り (写真は昨年の様子)

身の丈4メートルの弥五郎どん人形を先頭に、みこしなどの御神幸行列が参道を練り歩く「浜殿下り」で有名な「弥五郎どん祭り」。昨年行われた祭りには東国原知事も参加。古式ゆかしい歴史絵巻を思わせる行列を一目見ようと、毎年11月3日には市内外から多くの見物客が訪れ、触ると無病息災で暮らせると言い伝えのある弥五郎どんの体や着物に触れ、1年の健康を祈願しています。



編集後記

朝晩は涼しさを通り越して肌寒さを感じるようになり、すっかり秋も深まってきましたね。広報担当になってから市内各地に取材に出掛けていますが、今まで行ったことのない場所やイベントを取材するたびに、驚きと感動の連続です。11月も「島津発祥まつり」をはじめとして、各種イベントが盛りだくさんです。これから季節は冬に向かいますが、取材先で広報担当を見掛けかけたら、寒さを吹き飛ばすような温かい言葉をお願いします。(憲)

●市の提供番組案内



テレビ

Television

●BTVケーブルテレビ(5ch) ※毎回10分間放送 「みやこんじょジャーナル」

- ① 7:30～ ② 12:30～ ③ 18:30～
④ 21:45～(月～金曜日) 21:30～(土・日曜日)
⑤ 23:30～(月～金曜日) 24:30～(土・日曜日)
※放送時間が変わりました

<今後の放送予定>

- 11月21日～30日
「自治公民館活動の紹介①」
12月1日～10日
「自治公民館活動の紹介②」
12月11日～20日
「わけもんの力～成人式編～」



ラジオ

Radio

●MRT ラジオ (AM 放送 936kHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」
毎週：月～金曜日(祝日除く) 15:30～15:45
市民参加型のラジオ番組を放送しています。
出演については、秘書広報課(☎23-3174)

●シティエフエム都城 (FM 放送 76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週：月～金曜日
9:49～9:54、16:25～16:30(再)
市からのお知らせ、イベント情報などを放送します。
※毎週火曜日放送の「BON☆(ボンスタ)」
(12:00～13:00)でも、市政情報や市民活動
の紹介などを放送しています

◎正解

◆9月号クイズ結果 応募総数61通

- ① マスター
② みやこのじょう
③ 夏

◎応募締切 12月1日(月) 当日消印有効

◎発表 本紙1月号

◎9月号当選者 安川 節子さん(梅北町)

彼岸花が咲いてきましたが、まだまだ日中は暑いので、熱中症にならないように過ごしていきたいです。

◎商品取扱事業者

「道の駅」都城(都北町)

☎38-4561

◎プレゼント

都城地場産品詰め合わせ

(完熟さんかんシロップ漬
け、芽どんこ、赤鶏の炭
火焼き)



◎応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言、11月号を読んだ感想を書いて、〒885-8555 市役所秘書広報課まで。正解者の中から抽選で1人にプレゼントを差し上げます。

※応募者の個人情報、広報クイズの応募の受け付け、当選者への商品の発送以外には利用しません

問② 外国語指導助手をアルファベットで

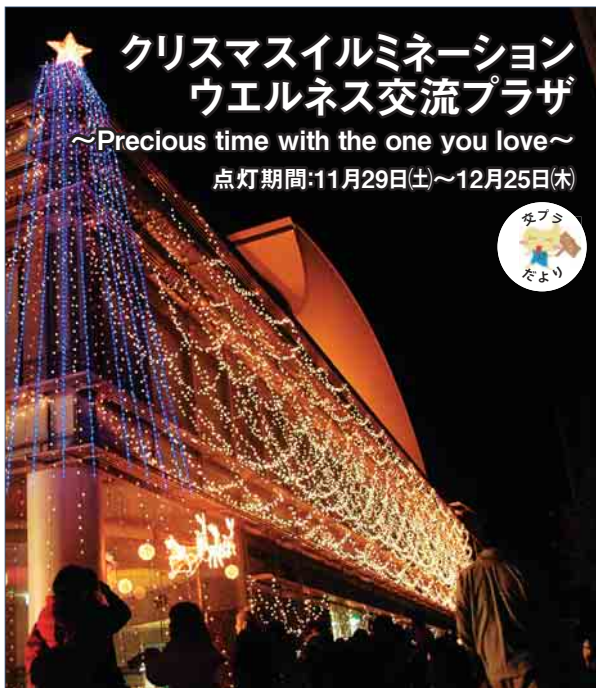
「〇〇〇」

問③ 12月6日(土)に都城市リサイクルプラザさいせい館で行われるのは「〇〇まつり」

問① 文化の向上、発展に顕著な業績または功勞のあった個人、団体に対し贈呈されるのは、「都城市〇〇賞」




●日時：11月26日(水) 18:00開場 18:30開演
●会場：都城市総合文化ホール 大ホール
●料金：【全席指定】 S席6,000円 A席5,000円
B席4,000円 車いす席5,000円
※チケット発売中。MJ友の会会員500円割引。
未就学児童入場不可
●問い合わせ：都城市総合文化ホール
TEL23-7140(チケット専用電話 TEL23-7190)



クリスマスイルミネーション
ウェルネス交流プラザ
～Precious time with the one you love～
点灯期間：11月29日(土)～12月25日(木)

点灯式&ラウンジコンサート
●日時：11月29日(土) 18:00～
●会場：ウェルネス交流プラザ
●出演：宮崎ゴスペルクワイアほか
※入場無料
●問い合わせ：ウェルネス交流プラザ
TEL26-7770



都城 島津家の名宝

名宝
その6

紺糸威鳩胸胴具足
こんいとどしはとむねどうぐそく



近世都城の百科全書といわれる「庄内地理志」を完成させた都城島津家第23代久統所用の鎧。江戸時代後期の作品で、ハトの胸のように膨らんだ一枚鉄の重厚なつくりの胴部は、鉄砲の発達にも対応する、西欧甲冑の形式を踏襲しています。

平成16年に都城島津家から都城市が寄贈を受けた「都城島津家史料」約1万点を有効活用するため、市では平成21年まで詳細な調査を行い、目録を作成します



MIYAKONOJO SHIMAZU